

# 平成23年度阿賀野市教育研究会体育部の取り組み

体育部長 阿賀野市立分田小学校  
渡邊芳哉

研究テーマ 「子どもが生きる体育の学習指導」

## 1 はじめに

昨年度に引き続き、「子どもが生きる体育の学習指導」を研究テーマに、15名の部員で研修を進めました。さらに、本年度から新学習指導要領が始まるにあたり、新しく入ってきた単元の内容やその単元の指導の仕方を再確認することにしました。新学習指導要領について理解を深め、その上で「子どもが生きる体育の学習指導」について研修していこうと考えました。

## 2 研究の概要

- (1) 実技講習会（8月22日）
- (2) 実践発表会（11月29日）

## 3 研究の実際

### (1) 実技講習会

- ① 指導者 高山 雄一先生（胎内市立中条小学校）
- ② 指導内容 「体育科教育における授業の構造と指導意図」をテーマにした実技講習会  
講習会前半では、高山先生の学校での実践をもとに、「体育科の構造」「授業でのポイント」「言語活動の充実」について学ぶことができました。  
講習会後半は、新学習指導要領に組み込まれた「プレルボール（ネット型）」「ティーベースボール（ベースボール型）」について、部会部員が児童役となり実技講習をしました。実際に自分たちが動きながら学ぶことで、指導の立場では気付けない授業のポイントについて学ぶことができました。また、技術練習だけで終わらないようにするための指導の工夫、ボール操作とボールを持たないときの動きを児童に考えさせる指導の工夫など、色々なことにも気づくことができました。

### (2) 実践発表会の内容

部会所属の10校の学校を2つのグループに分け、質疑・応答を含め各学校15分程度で発表をしました。同じ単元内容での発表や、過去に実践した単元内容の発表が多くあったので、参考になる授業のポイントや課題などについて部員全員で学びを深めることができました。各部員に特に共通していたことは、実態や能力に応じて活動の工夫をすること、児童同士が関わり合いながら取り組めるようにすること、児童が主体的に考えて動けるような工夫をすることの3点でした。

## 4 おわりに

今年度の体育部会の研修の成果は、各学校での成果や課題について具体的に共有できたことです。課題としては、体育部会で学んだことを、各学校の実態に合わせていかに実践していくかということです。

最後に、指導して下さった高山先生、参加した部員のみなさんの熱意で、大変内容の濃い研修会にすることができました。この研修で深めた学を、各校の体育科の授業に生かしていただけることを期待し、研修のまとめとさせていただきます。